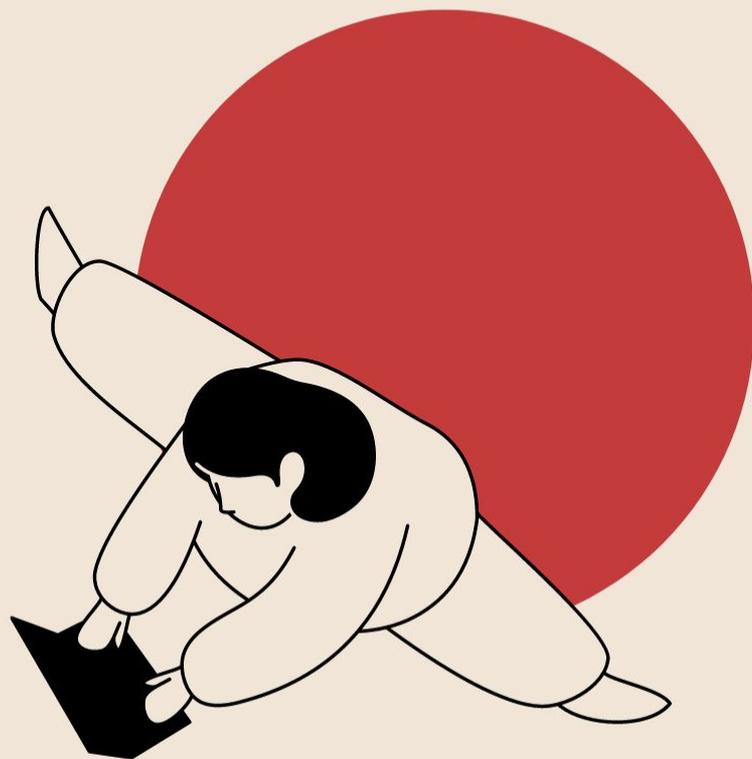


しんたつICT事例集

大阪市立新箕中学校





しんたつICT事例集について

これは、本校が2020年度に一人一台端末の環境で取り組んだ事例集となります。教科における活用から総合、特活、部活動など日常的に至る所で活用してきました。その一端となりますが、参考になれば幸いです。どんな目的か、使用したアプリは、成果と課題はで構成しています。

令和3年3月発行

国語



問い: 漢字のカタチに着目してグループ分けせよ！(1年:国語)

【使用アプリ】



【概要・目的】

単元:「漢字の組み立てと部首」の導入として実施。

ジャムボードを使用した取り組み。自ら考え、他者の意見も聞きとり、班で一つの見解を出し発表する。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決力 | <input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input checked="" type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

こちらから板書で教えていく授業よりも、興味関心を持てる子がいた。

この先の単元の漢字の成り立ち(象形・指示・会意・形声など)にまで迫って調べる子が出てきた。授業履修後には、お互いに「この漢字はどのグループ？」など問題を出し合っている様子も見受けられた。

【課題】

ジャムボードをクラス全員で共有して、一斉に同じページを開くと操作が遅くなったり、固まってしまうおそれがある。

インターネット検索で誤情報をつかまされているケースもあった。

【活動内容】

ジャムボードに貼りつけされた付箋を班ごとに自分たちなりにカタチに着目しグループ分けする。必要に応じてgoogle検索で調べる。



部首でのグループ分けに

たどり着いた後に、ここで仕掛けを1つ投入。「稲」と「魚」という字を追加。

「利」⇔「稲」違うグループなの？「魚」⇔「熟」って一緒？

と再度、議論させ自ら「りっとう」の意味、「れっか」の意味を学ばせ、発表させみんなを納得させ自己有用感が得られるようにした。

テーマ：言葉だけで情報を正しく伝えよう！（1・2年：国語）



【概要・目的】

コロナで学校休業中に実施。まだ、meetに不慣れな当初に行なった授業です。目的は①meetに慣れる②meetではオフラインよりも熱を伝えにくく、普段よりも相手の想いを集中して聞かないと伝わらないことを知ってもらう③相手のことを順序だてて、言葉を選び表現する力をつける

【しんたつ11のスキル】

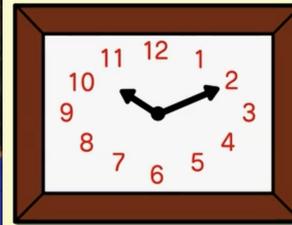
- | | | |
|--------------------------------|---|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input checked="" type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

授業がない時期に学習的な活動ができた。オンラインの使い方の練習もできた。たくさんの子が自宅からリラックスした中で楽しみながら活動できたためか意見が多くでた。普段学校では発言できない子もスプレッドシートに書き込むスタイルだったためか、たくさん書いてくれた。

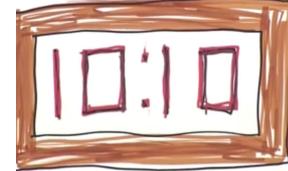
【課題】

- ・meetにつながらずその時間に入ることができなかったトラブルも発生。音声の出し方が分からない子もいた。
- ・大勢をつないだため、画面共有までに時間がかかった。・スプレッドシートの記入も同様。
- ・スプレッドシートを他人が消してしまう現象もあった。(余計なことを書く人が出ると予想していたがそれはなかった。)



『この絵を、見ていない絵を書いたら成功！時十分をさしていま文字盤は白です。枠は赤です。』
に書いてもらい、お披露目。

すると、腕時計もあれば、デジタル時計も縦長長方形を書いた人も。



『なんでだろう？ どうしたらよかった？ 何が難しかった？ みんなで共有したスプレッドシート書き込みタイム → 伝える時のポイント①必要なことを整理する②相手の目線に立って順序よくと伝え。正しく言い直した言葉をフォームに記入し提出！！ オンラインで困ったことも書いてもらいました。』

テーマ: 自粛期間でも語彙力アップ! 正しい日本語を覚えよう。(3年:国語)

【アプリ】



【概要・目的】

自粛期間でも、受験を見据えて日頃から言葉に触れてほしいという想いからスタート。

語彙力を問う問題をフォームに出題し提出する課題形式。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ■ 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | ■ 自己有用感 |
| ■ 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

短時間で簡単に取り組めることで提出率が非常に良く、毎回約9割の人が提出をしていた。

問題が楽しくてゲーム感覚で解いていた。(生徒の声)出題を世間の人でも間違えやすい問題を厳選したためかも。

【課題】

提出への毎回一言メッセージをつけることを自分で義務にしていたため、勝手に作業負担を増やしてしまった。

中3生は4月?の早い段階で一人一台の端末が使用できたため早い段階から始めた取り組み。

工夫1: 週2回の配信

月・木に問題を配信

工夫2: 簡単に5分でお手軽にできるように問題数は3問

工夫3: 第10回が終わったところで、第1~10回のまとめ30問

一度やったところをくり返すことで知識の定着を狙った。

工夫4: 問題は誰でも取り組めるよう2択や穴埋めでの出題

工夫5: 解答のフィードバック欄を充実

工夫6: 提出したものに一言メッセージをつけて返却

工夫7: 未提出が続いている子に電話対応



第1問 正しいのはどっち? 「笑顔」 or 「笑み」 *

- 子供たちの喜ぶ様子を見ていると、僕たちまで笑顔がこぼれてくる。
- 子供たちの喜ぶ様子を見ていると、僕たちまで笑みがこぼれてくる。

第2問 「失笑」正しい使い方はどっち? *

- 場違いな発言をして失笑をかい、周囲が凍りついてしまった。
- 場違いな発言をして失笑をかい、かえって場が和んだ。

第3問 ○○に入るの正しい言葉は? (ひらがな2文字で入力) *

攻守でピッチャーを盛り○○でいこう。



社会

大阪市立新箕中学校

課題：世界のワクワクする国を紹介しよう（1年：世界の姿）



【概要・目的】

世界の国について調べ、スライドにまとめて発表する。自分がワクワクする国とすることで、自身の思いを発表することができるようにした。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

生徒は、自分のワクワクする国について、取り上げること、理由付けを行うこともできていた。また、スライドの文字の工夫や写真の見せ方などを工夫する姿が見られた。

【課題】

全員を発表させるようなプレゼンテーションの指導を行っていない。プレゼンテーションの指導をしていくには、学年の最初なのでいい時期である。全体の前でプレゼンテーションをする練習などの時間が必要だと思う。

【フリースペース】

休校中に生徒がG-suiteの使い方を学習するために出されていた課題を、社会科の授業の単元が重なるところで発表させました。1年生の社会科で初めてパソコンを使ったので、うまくいか心配もありましたが、生徒は上手に発表することができました。生徒にどのような成果物を求めるかですが、到達してほしい水準をルーブリックを作成し、生徒にて提示することで、ルーブリックに沿ったものを作ってくれるようになります。作成してほしいものや、作成中の生徒の様子を想像しながら、課題を作成してください。



問い: 北陸地方ではどのような地場産業が発達しているのだろうか(2年: 地理的分野)



【概要・目的】

- ・2年生のパフォーマンス課題として、北陸地方の地場産業の調査を行い、市長にプランを作成する。
- ・地理的な見方・考え方を働かせることを目的とする。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

生徒は北陸地方の地場産業に着目し、気候や歴史などの見方・考え方で整理し情報を入手することができた。
調べたことをスライドに整理し、クラスの中で発表することができている。

【課題】

生徒が課題を作成している際に、難しいと感じそうなことを想定できておらず、戸惑う生徒もいたこと。
何を生み出させたいのかという具体性がひくかった。ルーブリックや作成する課題、見通しが持てるようにしていきたい。

【フリースペース】

- ・地域で起きていることを、見方・考え方を働かせて調べることを想定していましたが、情報を活用して、考察したことをスライドにまとめていた生徒がいました。こちらの想定していたことを超えてびっくりしました。
- ・スライドにまとめ終わると、アニメーションや装飾などの見せ方を工夫することがすぐにできることはさすがだなと思いました。
- ・課題の中に描き切れていないですが、教科書で学んだことで解決しないような課題設定が必要だと思います。今回は地場産業という題材を通して北陸地方を学んでますが、ほかの地域に当てはめて何かを生み出すことで、本当のパフォーマンスになるのではないかなと思います。

課題: formを使って学習を確認しよう(全学年:全単元)

【G Suite】



【概要・目的】

- ・休校期間中における生徒の学習をサポートする。
- ・家庭での学習や、学習したことの確認を行う。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

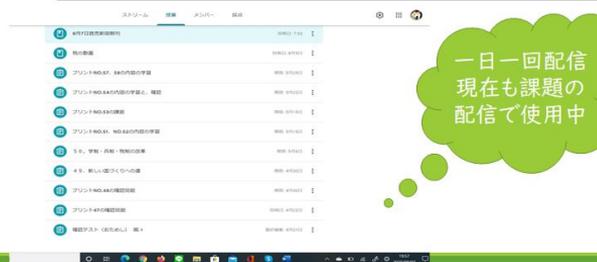
休校期間中に生徒への学習の支援を行うことができた。赴任してすぐに休校になったので、手探りなところはあったが、生徒とのコミュニケーションをとるのに役立っている。学校が再開されてからも、継続してフォームを作成し配信し続けた。生徒も学習を確認するために活用することができている。

【課題】

フォームは選択形式になっているので、選択問題がほとんどなので、知識の確認にとどまっていること。また、自由記述で答える問題は、解答の設定が難しいのでやりにくい。

【フリースペース】

Googleclassroom



一日一回配信
現在も課題の
配信で使用

動画の作成について



Whiteboardにプロジェクターで資料を映し、資料に書き込みながら、導入。そのプリントのキーワード、動画で見てほしいポイントを5分程度の動画を作成。学習の焦点を示した。

・formは今まで作成したような一問一答問題みたいなものを使用するといと思います。



数学

大阪市立新箕中学校

問い: 会場の受付は何箇所設置したらいいの?



1 数学: 関数領域)

【アプリ】



【概要・目的】 学習発表会に向けて、参加者100人の受付を設置することになりました。受付時間にかかる複数の条件(基本情報の記入・消毒など)を整理し、100人で何分かかるかを比例を活用して調べます。また、受付の数と受付時間が反比例の関係になっていることに気づき、たくさん用意しても効果が上がらないことを判断できるかを見とります。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】 1人1台環境になることによって、手軽に表アプリを使うことができるようになりました。また、細かな計算は計算機機能を、計測にはストップウォッチ機能をネットから引き出していました。こちらが用意しなくても自分たちで検索して見つける力も見ることができましたし、協力した方がたくさん情報を得ることができるので、協働的なつながりが自然発生的に起こりました。

【課題】 一番の課題は、「関数の領域を大きく超えた」活動になったことです。一人当たりにかかる時間を求める活動はデータの活用でしたし、受付に100人同時に来ることがあるの??と批判的思考でこの問題を切り取るなど、関数単元のパフォーマンスを見とるには広義な問いとなりました。社会と密につなぐほど、教科の視点だけではかることができないことを学びました。

【おもしろポイント】

利き手と逆で調べている様子→

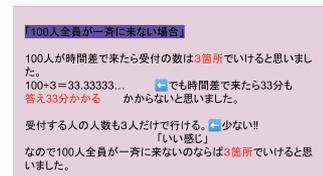
その1: 数値が与えられていない!

数学の問題なのに、今回の問いには100人という数字しか登場しません。受付にかかる時間が一人あたり何秒なのかかかる時間を調べ始めます。書くスピードも人により違うので利き手でない方で書いて調べるグループも?



その2: 勝手に場合分けをはじめると!

現実的な問いは子どもたちの批判的思考を促します。「100人は一斉に来るのか?!」という問いが生まれ、勝手に場合分けを。数学的には嬉しい思考なのですが、これにより、どんどん迷走し始める? 子どもたちの素直な思考にどれだけ寄り添い導けるか試された気持ちでした。



その3: 意見が割れて、プレゼンバトルに!!!

約3箇所派と約10箇所派にクラスが対立しました。おもしろかったので、「どっちが正しいの?」と子どもたちを消しかけてみることに。すると、さっそくプレゼンバトルのはじまりはじまり! 「どちらの言い分もわかるから逆にモヤモヤが残った」との声も。答えのない問いを考える良い時間になりました。



問い:「できない」を「できる」に変える1時間(3年数学:計算領域)

【ICT】



【概要・目的】裏テーマは「クラス全体の学力をアップさせよう！」
1時間の取り組みを通して、全員が1問でも多くできるように頑張りました。

【しんたつ11のスキル】

- 内発的動機
- 持続的探求
- 社会的責任
- 情報活用力
- 自己管理能力
- 問題解決力
- 合意形成力
- 表現力
- 自己有用感
- 批判的思考
- 多様性受容

【成果】小テストをフォームで行うと、その場ですぐに個々の点数と全体の結果が集計できます。

- ①事前テストの正答率が低かった問題がわかるので、その問題を中心にフィードバックできました。
- ②演習の時間では、教科書、キュビナ、授業プリントなど、個々が学びやすい方法を選び学習することができました。
- ③事後チェックでは、見事にクラス平均点はアップ!! 全員で達成感を共有することができました。

【課題】

次の時間も同じ形式で授業を行ったが、慣れからなのか、演習の時間の生徒の取り組む意識が下がったように感じました。
どんなことでもメリハリが大事。使うタイミングにも工夫が必要だと感じました。



googleフォームで簡単な小テストを作成しました



事前テストの平均点は3.71

2/19

目標 根号をふくむ加減の計算の「できない」を「できる」に変える!

(裏テーマ:クラス全体の学力をアップさせよう!)

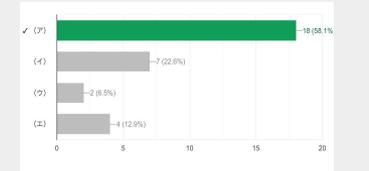
授業の流れ

①事前チェック



②「できない」を「できる」に変える時間

③事後チェック



正答率がすぐに集計され、課題が明確になります!



事後の平均点は4.32
クラスみんなで達成感を共有しました!

Google Classroomで課題の整理 (1年: 数学科)



【概要・目的】 生徒の課題やテスト、プリントを章ごとにまとめて
予習復習や学習の見通しを立てるための一助とする。

見取りたい教科以外の力を黒でお願いします →

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

まずは自分が見やすいと感じた。チャレンジテストの問題、模範解答をまとめて生徒の自習に活用してもらえた。これを全てプリントで配ると大変だし、なくしてしまう。
テスト範囲の連絡など、後からもう一度教えて欲しいと言われても「クラスルームにあるよ」で済む。

【課題】

複数の先生で触る場合、余程しっかりとしたルールを決めるか、誰かが定期的に整理しないと見た目の統一感がなくなる。

丁寧に準備しても依然として見ない生徒も数名出てくる。

【フリースペース】

スペースの有り無し、半角全角などフォーマットが整っていると気分が良い！

トピックやファイル名に統一感が無いと嫌な気持ちになる...

整理されていないと見る気がなくなる。書く気も。

数学 (46期生)

| |
|--|
| 6章 空間図形 |
| <input type="checkbox"/> 2月8日1-2課題 投稿: 2月8日, 9:27 |
| <input type="checkbox"/> かたちの分類をしよう 投稿: 2月4日, 9:46 |
| <input type="checkbox"/> 立体のなまわけ 投稿: 2月4日, 9:20 |
| 5章 平面図形 |
| <input type="checkbox"/> 教科書(5章 平面図形) 投稿: 2月2日, 8:30 |
| <input type="checkbox"/> 2月4日8テスト連絡 投稿: 1月28日, 16:11 |
| <input type="checkbox"/> 8テスト過去問 (5章) 投稿: 12月10日, 12:30 |
| 4章 比例と反比例 |

チャレンジテスト

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 令和1年度チャレンジテスト 投稿: 12月14日, 19:31 |
| <input type="checkbox"/> 平成30年度チャレンジテスト 投稿: 12月17日, 10:04 |
| <input type="checkbox"/> 平成29年度チャレンジテスト 投稿: 12月17日, 10:05 |
| <input type="checkbox"/> 平成28年度チャレンジテスト 投稿: 12月17日, 10:06 |
| <input type="checkbox"/> 平成27年度チャレンジテスト 投稿: 12月22日, 11:30 |
| <input type="checkbox"/> 平成26年度チャレンジテスト 投稿: 12月22日, 11:31 |
| その他 |
| <input type="checkbox"/> 1年実テ (五ツ木) 投稿: 12月14日, 19:31 |

問い:「サイコロは1が出にくい」って本当？(2年数学:確率)

【アプリ】



【概要・目的】理論的にはサイコロの1が出る確率は6分の1だが、実際には6回振ったときに1が出ないこともあれば1が多く出ることも…。しかし、振る回数を増やせば増やすほど、1が出る割合は6分の1に近づいていきます(大数の法則)。大変な集計作業をスプレッドシートに実験結果を入力することで効率化をはかりました。

【しんたつ11のスキル】

- 内発的動機
- 自己管理力
- 自己有用感
- 持続的探究
- 問題解決力
- 批判的思考
- 社会的責任
- 合意形成力
- 多様性受容
- 情報活用力
- 表現力

【成果】1回1回打ち込むので、集計が簡単！

相対度数も自動で計算できるので、生徒は計算されたデータをもとに考察することに時間をあてることができました。また、共同編集ができるので、クラス全員の合計を出す作業も容易にできたことや、グラフ化できることで、目で見て大数の法則を実感することができました。

【フリースペース】

Q.サイコロを振ってみて、実験してみよう！

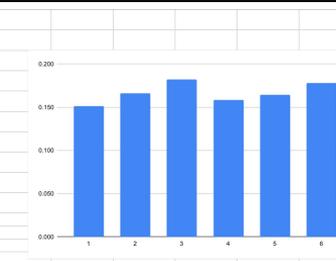
| 回数/No. | 出た目 | 出た目 | 回数 | 相対 |
|--------|-----|-----|-----|----|
| 1 | 1 | 1 | 164 | |
| 2 | 2 | 2 | 168 | |
| 3 | 3 | 3 | 154 | |
| 4 | 4 | 4 | 181 | |
| 5 | 5 | 5 | 175 | |
| 6 | 6 | 6 | 157 | |
| 合計 | | | 999 | |



サイコロを振り、出た目の数を入力していきます

Q.相対度数はどうなっている??

| 出た目 | 回数 | 相対度数 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 151 | 0.151 |
| 2 | 166 | 0.166 |
| 3 | 182 | 0.182 |
| 4 | 158 | 0.158 |
| 5 | 164 | 0.164 |
| 6 | 178 | 0.178 |
| 合計 | 999 | 1.000 |



実験データは自動計算されてグラフ化！

【課題】1回1回のデータを打ち込む際、初め、

全員が同じファイルを使っていたため、共同編集されてしまった。クラスルームの課題作成から、個別のファイルをコピーして配信することが必要でした。

サイコロの結果をクラスで集計しよう！

Q.自分の出席番号のところに、1～6が出た回数を入力しよう！

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|----|---|----|---|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 1 | | | | | | | 4 | 5 | 12 | 7 | 22 | 5 | 12 | 4 | 15 | |
| 2 | | | | | | | 3 | 3 | 11 | 5 | | 3 | 10 | 8 | 12 | |
| 3 | | | | | | | 4 | 3 | 9 | | | 4 | 4 | 6 | 22 | |
| 4 | | | | | | | 6 | 3 | 12 | | 2 | | 3 | 18 | | |
| 5 | | | | | | | 7 | | | | 4 | | | 16 | | |
| 6 | | | | | | | 3 | 6 | | | 2 | | | 17 | | |
| 合計 | 0 | 70 | 0 | 0 | 20 | 0 | 17 | 50 | 12 | 0 | 22 | 20 | 26 | 21 | 100 | |

| 出た目 | 回数 | 相対度数 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 167 | 0.273 |
| 2 | 120 | 0.196 |
| 3 | 115 | 0.188 |
| 4 | 78 | 0.127 |
| 5 | 71 | 0.116 |
| 6 | 64 | 0.100 |
| 合計 | 612 | 1.000 |

共同編集で個々に自分のデータを入力。クラス全体のデータをすぐに集計！

問い:校舎の高さは20mより高い？(3年数学:図形領域)

【G Suite】



【概要・目的】「校舎の高さを実際にはかることは難しいけど、相似の考え方を使えば、高さを測ることができます。」教科書に出てくるこの問題を、パフォーマンス課題にアレンジしました。計画を練る時間、実際に測って求め、スライドなどにまとめる時間を合わせて2時間で行いました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ■内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | ■問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| ■情報活用力 | ■表現力 | |

【成果】想定していた解答は、相似を利用したものでしたが、前の章で学習した「関数 $y=ax^2$ 」の考え方を使い、消しゴムを4階から落とす時間から高さを求めて解こうとするチームもありました。

【フリースペース】

3年数学科P課題

校舎の高さを測ろう！



- 課題
- ①校舎の高さを測る方法を考え、
 - ②実際に測って求めて
 - ③その結果を太室さんに教える資料を作成してください。

課題の条件

- ・裏面の例1～例3の方法を参考にしてもかまいません。
- ・太室さんに教える資料は、スライド、ドキュメント、jamboard、紙をスクショ等々、問いませんが、classroomに成果物をファイル添付で提出してもらいます。
- ・検討するために必要な基準値を数学的な手法を用いて導くことができるようになります。 「相似な図形」の単元で学んだ相似の性質を使ったり、縮図をかいたりすることで、実際に測ることができない校舎の高さを求める方法を考え、求めてみましょう。
- ・太室さんへの説明資料については、相手にわかりやすく伝えるための方法を考えることが大切です。図や式、ことばなどを使い、数学的な根拠を明らかにして、太室さんに求めた方法がわかるような資料を作成しましょう。
- ・使った良い道具は、教室にあるもの(私物含む)のみとします。



三角定規を使う

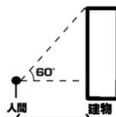
- ・自分の目線の高さから建物の屋上に三角形の頂点が重なる位置まで下がる

- ・そこから自分と建物の距離と自分の身長を足す

人と建物の距離 : 60cmの定規20個分 + あまり40cm

自分の身長 : 約160cm

$1200 + 40 + 160 = 1400\text{cm}$ 約14m





理科

大阪市立新箕中学校

問い: JAXA × SHINTATSU 理科パフォーマンス課題 (3年: 地学分野 天体)



【概要】あなたはJAXAの社員として宇宙に興味を持ってもらうための広報活動をしています。今回は校外学習に来る中学校1年生に向けて、「太陽系について」「日周運動について」「年周運動について」のいずれかのテーマでスライドを作り、伝えることになりました。中学1年生が興味を持ち、かつ内容が理解できる発表を完成させましょう！

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ■ 内発的動機 | □ 自己管理力 | □ 自己有用感 |
| ■ 持続的探求 | □ 問題解決力 | □ 批判的思考 |
| □ 社会的責任 | □ 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】発表の対象は、天体を未履修の中1と限定した。教科書に載っているような用語・説明方法では通用しないという設定にしたことで、1つの用語・現象・法則についてじっくり考える時間ができたことと、噛み砕いて説明しなければいけないため、伝え方・表現力などを試行錯誤させることができたと感じた。発表が形式張った形になることを避けることができ、生徒1人1人の世界観を活かせる発表になったことは大きな成果だった。

【課題】スライドを使用するため、パワーポイントの使い方とは異なる点がいくつかあり、教師側が使い方を理解しておかないと指導しにくい場面は起こりうると感じた。低学力の生徒は、噛み砕いた説明や例を使って表現する等のスキルが低い場合があったので、どうしても中1に対しての表現ができていない場合は、ルーブリック評価の項目を活用して救済できる処置が必要だった。

【フリースペース】

～実施方法～

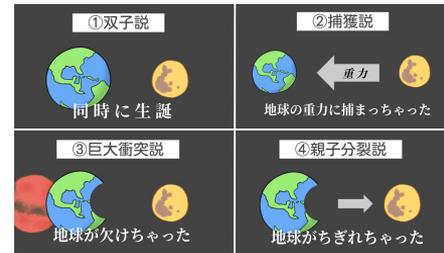
今回のパフォーマンス課題のゴールは、実際に発表してみること。理科は学年を3分割し授業を行っているため、従来の3分割クラスで発表。各クラス上位2名を決定し、学年から全6名の生徒を選出。(フォームで投票し、集計)
別日に6名は武道場にて、学年全員の前で発表を行ってもらった。(同じくフォームで投票し、集計後最優秀賞・優秀賞を決定→表彰)

～生徒の成果物～

生徒の作成したスライドのレベルも高くて驚きました！中学生らしい発想、中学生以上の発想など、色々なアイデアにこちらも勉強になりました。

～実施して良かった点～

最終的に人前で発表することで、将来のプレゼンの経験にもなり本人たちのスキルアップに繋がったと思います。また、発表を通して学年の生徒の新たな一面を発見できるきっかけになったと感じました。発表好き・プレゼン好きが生まれ、自己肯定感が高まれば良いなと思います。



問い:先輩天気予報士を見返そう!(2年:天気)

【アプリ】



【概要・目的】気象要素(天候・気温・湿度・気圧・雲量)を1週間以上観測し、観測したデータと天気予報や天気図との共通点や相違点・わかることをレポートに書いて提出する。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| ■ 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】授業で天気の詳細を得るだけでなく、その知識と実際の観測データを比較することができた。また、レポートとして提出することで、レポートの書き方を身に付けさせることができた。

【フリースペース】

～はじめに～

天気の単元を勉強していたときに

“気圧が高いときは、晴れている。

また、晴れているときは湿度が低くなる”

と習ったので本当にそうなのか、天気が変わることで湿度、気圧に変化があるのか...と気になったので、

【天気と湿度、気圧の変わり方
に変化はあるのだろうか】

を調べることにしました。



| 週間天気 | | | | | |
|--------|----|-----|----|-------|----|
| 日 | 天候 | 気温 | 湿度 | 気圧 | 雲量 |
| 11月20日 | 曇り | 16 | 83 | 999.4 | 9 |
| 11月21日 | 晴れ | 8.8 | 66 | 1016 | 1 |

観測した結果・気づいたこと

- ・曇りの日が長く続いたが雨はあまり降らなかった。
- ・晴れの日は気圧が少し高い。

【例】

11月20日・曇り ☁
気圧: 1014hPa

11月21日・晴れ ☀
気圧: 1020hPa

6hPaだけ違う!

・天気予報と調べた結果が違うことがあった。

【例】12月2日(月)の観測
参照の観測では12:15分には...

| | 天候 | 気温 | 湿度 | 気圧 | 雲量 |
|--------|----|-----|----|-------|----|
| 参照 | 曇り | 16 | 83 | 999.4 | 9 |
| 観測したとき | 晴れ | 8.8 | 66 | 1016 | 1 |

...と大幅にずれていることもある。
他にもずれていることがある

↓ 気づいたこと

【気温に関わるもの】

【疑問と理由】
普段生活している中で「暖かい」「肌寒い」と感じる時何が影響しているのか疑問に思ったため。

【データの観測方法】
・気象観測アプリ
・メモで自分が感じた体感を書いた

【予想】
低気圧と高気圧が関係していると思う。

【結果】

| 日付 | 時間 | 天候 | 気温 [°C] | 湿度 [%] | 気圧 [hPa] | 雲量 | その他気づいたこと・メモ |
|-------|-------|----|---------|--------|----------|----|-----------------------|
| 11/11 | 10:50 | 快晴 | 20.4 | 34 | 1013 | 1 | 気温が上がるにつれて、湿度は下がっていた。 |
| 12/2 | 19:07 | 晴れ | 10 | 70 | 1023 | 3 | 肌寒い |
| 12/3 | 18:15 | 曇り | 11 | 66 | 1021 | 8 | 昨日より少し暖かい |
| 12/4 | 22:06 | 晴れ | 6 | 65 | 1025 | 4 | 昨日より肌寒い |
| 12/5 | 21:10 | 晴れ | 8 | 64 | 1026 | 1 | 昨日より風が吹いて寒い |
| 12/6 | 20:54 | 快晴 | 8 | 65 | 1025 | 0 | 昨日より空気が冷たい |
| 12/7 | 23:26 | 曇り | 9 | 76 | 1023 | 7 | 昨日より暖かい |
| 12/8 | 21:07 | 曇り | 10 | 74 | 1023 | 5 | 昨日より空気が冷たい |

【考察】

◎グラフを見ると大きく分けて2つに分かれる事がわかった

①天候と雲量

- ・快晴や晴れの日は雲量が少なく気温が低い(寒く感じることが多い)
- ・曇りの日は雲量が多く気温が高い(暖かく感じるが多い)

【調べ】

教科書 p68の「気候における地表の冷え方と雲の関係」で「太陽で照せられた地面は熱の一部を宇宙へ放出するが種類や快晴の日は上空に

【課題】レポートのゴールがわかりにくい設定だったようで、取り組み始めるのに苦労した生徒が多かった。1週間観測をしてもらった予定だったが、継続して観測する生徒が少なく、一部調べたデータを使っていた。湿度や温度などの観測器具が不足していた。

問い:日本の四季について調べて授業をしよう!(2年:天気)

【アプリ】



【概要・目的】春・夏・秋・冬・梅雨・台風・異常気象の7つの班に別れて、それぞれについて調べて、スライドにまとめた。他の班には授業形式で伝えることとし、板書等も考えさせた。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| ■持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| ■情報活用力 | ■表現力 | |

【成果】教師が伝えるだけでなく、自ら興味のある四季や現象について調べることができた。また、他者に教えることを意識することで、より深く学ぶことができた。授業形式の発表では各班の色が出て、聞き手も集中してこの範囲を学ぶことができた。フォームでわかりやすさや感想を記入させ、フィードバックをしたので、今後の発表への参考になった。

【課題】班によって完成度が異なり、一部完成度が低い季節の班があった。その季節の内容は再度授業をする必要があった。

【フリースペース】



◎夏の気候・天気の特徴 ノート

- ・温暖で湿っている。(蒸し暑い)
- ・低気圧が流れ込んで来るので、雨が降りやすい。
- ・気圧配置は、日本の南側に高気圧、北側に低気圧。
(南高北低の気圧配置)
- ・夕方に、夕立のようにわか雨・雷が発生しやすい。
- ・小笠原気団が大きく張り出してくると、本格的な夏を迎える。



問い:世界に1つ! テスト対策問題集を完成させよう! (2年:電気)

【アプリ】



【概要・目的】テスト前の勉強として生徒たち自身がテスト問題を作りました。テスト問題を作るためには、その範囲を理解していることが必要になります。また、作成した問題を解きあうことで、勉強にもなります。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| ■社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| ■情報活用力 | ■表現力 | |

【成果】

深く内容を理解していないと問題が作れないので、教科書を何度も見直している生徒がいた。知識の定着になった。問題を作る側の気持ちにもなれた。
面白いと言い難問も作っている生徒がいた。

【課題】

内容とパソコン操作を理解していなければ問題を作れない。諦めてしまう生徒が何人かいた。全員でアクセスすると重くなってしまい動かないことがあった。フォームを分ける必要があると感じた。
問題と答えが正しいかチェックする必要があった。

【フリースペース】



2年理科テスト対策問題集（電流の性質と正体）

みんなで作り上げましょう。

*必須

⑨-2電子とは？（すべて選べ）*

5ポイント

- 質量をもたない非常に小さな粒子
- 質量をもつ非常に小さな粒子
- プラス（正）の電気をもつ
- マイナス（負）の電気をもつ

問い: 休校中にも学びを止めるな! ~理科学習~ (全学年: 各範囲)

【アプリ】



【概要・目的】休校期間中の課題として、学習するはずだった内容の動画視聴と確認問題フォームを学校HPやクラスルームにアップした。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 持続的探究 | <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】休校期間中でも学習する機会を作ることができた。映像を見ることで理解が深まった。フォームの回答によって、何が理解できて何がわかりにくかったのか把握することができた。学校再開してから、学習済みとして少しの復習だけで済んだので、授業が遅れることなく1年間の内容をすすめることができた。

【フリースペース】

今回は1年生の活きている地球『3章大地は語る』の「押し固められてきた岩石」・「大地の歴史」についてです。今回は1年生の範囲の最後となります！

<課題>

1. 1年教科書P89～91、96～105をよく読む。
2. よくわからない人は参考動画を見る。
※これ以外の動画や方法で理解を深めても構いません。
3. 下のフォームにアクセスして、確認テストに答えて送信しよう！
(動画を見ていなくても、教科書の内容を理解していれば答えられます。)

以上3つの課題です。

提出期限を6月1日(月)17時までに設定しておきます。頑張って取り組んでください。

※もうすでに中学校HP上で提出した人はやる必要はありません。



【課題】YouTubeにある動画を使ってもいいかという問題があった。また、動画内容と学習内容がズれるものや視聴制限がかかるものもあり、動画選択に苦労した。フォーム作成も時間がかかった。提出しない生徒への働きかけにも課題が残った。



【中1 理科】 中1-5...
YouTube の動画 11分



【中1 理科 地学】 堆積...
YouTube の動画 9分



【中1 理科 地学】 石灰...
YouTube の動画 8分



内容確認テスト (堆積岩・大...
Google フォーム

問い: 質問受け付けます～理科～(3年:生物)

【アプリ】



【概要・目的】休校期間中に出した課題の中で、わからない内容の質問ができる時間をクラスルームで告知し、ミーティングを付けた。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】登校できないという壁を乗り越えることができ、生徒が先生に質問することができた。3年生で学ぶ内容を授業なしでいきなりフォームに課題を載せて行っていたため、理解しにくい生徒も多かったと思うのでその解消になった。

【課題】思った以上に質問をする生徒が少なかった。生物の範囲だったので、調べたらわかる問題が多かったのかもしれない。こちらがログインしている状態でないと質問できなかった。事前に時間帯は伝えてあるものの、予定等が合わなければ活用できない面はある。

【フリースペース】



〇〇さんが新しい課題を投稿しました: 【3年生物③】細胞分裂と染色体
2020/05/08



〇〇さん
2020/05/07



本日(5月7日(木))10:00~11:00に質問タイムを設けます。
上のMeetのリンクから入ってください!!

また、確認テストの自由記入欄や個別のメッセージ?で質問してもらっても構いません。
どんな方法でも良いので、わからないところは質問して理解できるようにしていきましょう!!よろしく☆



クラスのコメントを追加...



〇〇さんが新しい課題を投稿しました: 【3年生物①】細胞分裂
2020/05/07



問い:理科の実験を成功させよ！(全学年:化学)

【アプリ】



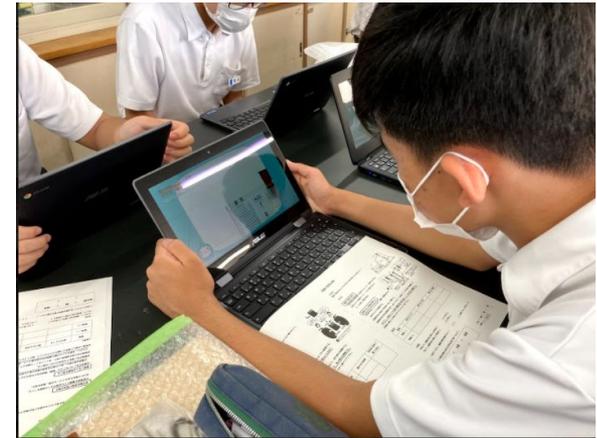
【概要・目的】実験の前に実験動画を貼り付けて、視聴した上で実験を行った。また、クラスルーム内で実験に必要な連絡をした。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | ■ 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】事前に実験内容を知ること、安心して実験を行うことができた。実験中に迷う生徒も少なく、動画を見直しながらすすめる生徒もいた。理解も増したように感じた。

【フリースペース】



【課題】どんな結果になるかわかっているのに、驚きや意外な結果を得ることは難しかった。科学的な思考も育てる必要があると感じた。

問い: 動物図鑑を作成しプレゼンテーション！(1・2年: 動物の分類)

【アプリ】



【概要・目的】

班で協力しながら動物のなかまの生活のしかたや体のつくりの特徴からどのようになかま分けされるのかを調べ、「動物図鑑」としてスライドを作成しプレゼンを行う。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】教科書で紹介される動物だけでなくさまざまな動物の生活や特徴を楽しみながら調べることができ、動物の分類についての興味関心を高めることができた。さらに、調べた内容をプレゼンテーションすることを通してコミュニケーション能力を養い、作成に作業でのパソコン操作などのスキルアップを図ることができた。

【フリースペース】

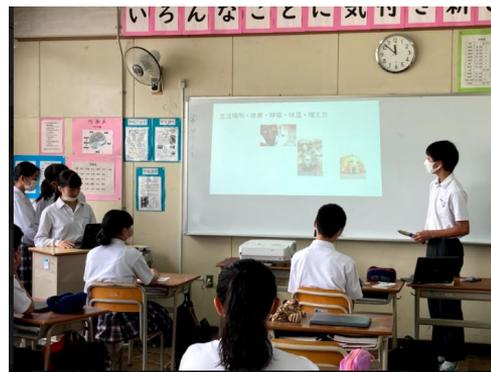
【実施方法】

- ①調査活動しやすい4～5名での班編成を行う。
- ②脊椎動物と無脊椎動物の分類から各々1つずつの分類を各班が重複しないように選ぶ。
- ③班内でリーダーと副リーダーを選び、個々の調べる動物を話し合いながら役割分担を決める。
- ④それぞれが班で決められた動物について端末などを利用して調べながら調べスライドを作成する。
- ⑤それぞれが調べ作成したものをリーダーの端末に集約する。
- ⑥集約されたものを意見を出し競技しながらスライドを完成したものを提出させる。
- ⑦発表者、端末操作などの役割分担により成果を発表する。

動物【課題】スライドを使用するめ、パワーポイントの使い方とは異なる点がいくつかあり、教師側が使い方を理解しておかないと指導しにくい場面がある。
班編成での活動のために、理解力などの違いによる役割分担等を事前に明確にしなが、協力する体制を整えることが必要であると感じた。

【成果】

- ・調べる中で発見した動物の意外な面を発見することで、動物の興味関心が増した。
- ・なぜそのように調べた動物が分類されるのかなど考え学ぶ機会が得られた。
- ・得た知識を相手にわかりやすく伝える方法をプレゼンテーションを通して体験できた。
- ・班活動を通してチームワークの重要性を学ぶことができた。





大阪市立新箕中学校

音楽

問い:日本の民謡の良さにせまろう！(1年:日本の音楽の良さを味わう)

【アプリ】



【概要・目的】日本の民謡を聞く機会がほとんどない中学生に、日本の民謡の良さを味わい、人に伝えていくことができるようになる。また、実際に歌って表現したり、特徴や時代背景にせまりどのように歌い継がれているか、どう守っていくべきなのかについて考え発表することができるようになる。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| ■ 持続的探求 | ■ 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | ■ 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】民謡に関心のない、知らない生徒がグループでYoutubeを利用して「これ面白い！」とか「この声の出し方難しそう」と言った言語活動が活発になり、民謡自体に興味を持つ生徒が多くなった。また決められた大枠に沿ってプレゼンテーションを作成し発表する過程でどのように声を出すか良いのか考えるきっかけとなり、声を中心とした活動につながった。

【フリースペース】

○Youtubeを最大限活用した調べ学習

実際に見たり聴いたりすることができない日本民謡を、Youtubeを活用することで身近に感じたり聴き比べができる。またそこに合わせて行われるお祭りや伝統芸能も合わせて見ることができ、どう言った経緯で、どのように歌い継がれているのかを視覚的にも聴覚的にも感じ取ることができるようになった。

○スライドを使って人に伝えることをゴールに

こちらから提示した内容「いつ・どこで・誰が・何のために」作り、歌い継がれているのかをまとめ、発表する機会を作っている。これは教科書内の情報に捉われることなく、日本民謡発祥の紀元にせまり、その土地の工夫や努力を知ることとで民謡に深みを持たせることにつながっている。

○声の特徴を捉え、実践活動(オンラインとオフラインの共存)

Youtubeで特徴を捉え、真似をすることの補助として、まなボードを活用した「線楽譜」の作成にも取り組んでいる。声の揺れ方、高さを視覚的にすることで、歌い方や特徴を明確にし、

【課題】グループ学習なので、役割分担がうまくいっていない班、音楽的な観点が薄い生徒が多い班への対応に時間がかかる。各班それぞれが進度が違うため、グループ別学習とICT活用のバランスが必要。ずっと動画や情報調べを続けてしまうこともあるので、時間配分も考えなければならない。



美術



大阪市立新箕中学校

問い:美術科 1年教材 「未来を旅する」(1年:空想画)

【アプリ】



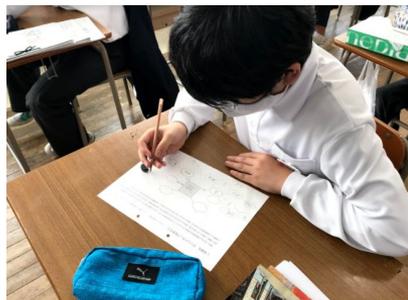
【概要】あなたはSDGsの達成された未来にタイムスリップできる人にも選ばれました。2030年の未来に旅して達成された時代がいかに素晴らしく変貌を遂げているかを絵で表現し、みんなに伝えましょう。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】具体的な場面の設定が端末を活用することで多くの世界に発想を飛ばすことができ、豊富な場面展開のある仕上がりになった。プレゼンテーションを行い自分の作品を発表することができ、他者の作品の意図を知る機会となった。

【フリースペース】制作風景



【課題】

全員でのプレゼンの時間短縮を図るためグループでのプレゼンを一斉に行った。個々の評価を動画で提出させたが、未提出や提出遅れなどが多く、評価の妨げとなった。

技術家庭



大阪市立新箕中学校

問い:ホームポジションをマスターしよう！(全学年:技術)

【アプリ】



【概要・目的】

ホームポジションをマスターする。
1分間のタイピングを行い、結果をスプレッドシートに記録する。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

ホームポジションを覚え、1分間にどれだけタイピングできるようになるか記録させた。タイピング能力の向上と表やグラフの作成の仕方を学習することができた。

【課題】

「やったのにデータが消えた。」という生徒数名いた。誤った操作で消えたのか、そもそもやっていなかったのか。履歴の復元ができなかったので判断が難しい。

【フリースペース】

- ・無料のタイピングサイトを利用した。
- ・ホームポジション、日本語入力、情報モラルなどを複数のモードが選択できる。
- ・他の課題をされていて進度のずれがあるときなどにも活用した。

タイピング記録表

A3108 提出済み

メニューを検索 (option+)

| | A | B | C | D | E | F | G | H | I |
|----|----------------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|---|---|
| 4 | 日付 | ホームポジション日本語入力 | 得点 | 入力文字数 | 正タイプ数 | 誤タイプ数 | 正タイプ率 | | |
| 5 | 2020年7月29日 木曜日 | 日本語入力 | 6.0 | 7.0 | 7.0 | 0 | 100.0 | | |
| 6 | 2020年8月13日 | ホームポジション | 1.4 | 1.09 | 1.81 | 1.3 | 93.3 | | |
| 7 | 2020年7月13日 月曜日 | ホームポジション | 1.225 | 1.26 | 1.26 | 7 | | | |
| 8 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 9 | 74 | 125 | 9 | 94.3 | | |
| 9 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1315 | 136 | 136 | 9 | 93.3 | | |
| 10 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 9 | 7.3 | 117 | 12 | 90.1 | | |
| 11 | 2020-08-09 | ホームポジション | 1325 | 135 | 135 | 5 | 96.4 | | |
| 12 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 10 | 8.0 | 138 | 11 | 92.8 | | |
| 13 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1890 | 176 | 176 | 14 | 92.8 | | |
| 14 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 10 | 75 | 129 | 1.6 | 89.0 | | |
| 15 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1545 | 165 | 165 | 21 | 88.7 | | |
| 16 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 9 | 73 | 126 | 1.3 | 90.6 | | |
| 17 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1570 | 167 | 167 | 20 | 89.3 | | |
| 18 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 8 | 64 | 113 | 14 | 82.5 | | |
| 19 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1535 | 163 | 163 | 19 | | | |
| 20 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 10 | 77 | 127 | 10 | 92.7 | | |
| 21 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1575 | 166 | 166 | 17 | 90.7 | | |
| 22 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 10 | 76 | 126 | 10 | 92.5 | | |
| 23 | 2020年8月19日 水曜日 | ホームポジション | 1540 | 165 | 165 | 22 | 88.2 | | |
| 24 | 2020年8月19日 水曜日 | 日本語入力 | 10 | 77 | 136 | 7 | 95.1 | | |
| 25 | 2020年8月18日 火曜日 | ホームポジション | 1500 | 157 | 157 | 14 | 91.8 | | |

シート1

問い: 学校休業中の課題(全学年年: 衣生活)

【G Suite】



【概要・目的】

学校が再開時、使用するためのMyエチケットタオル作り。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

今年度は教室の雑巾を共有させないため、最低1枚は作ることを課題とした。
プラスαの課題にも取り組むことができた生徒もいた。

【課題】

授業中のような、双方向での指導ができないので、よりよく仕上げるための細かい注意ができなかった。

【フリースペース】

新型コロナウイルスへの対応として、登校下校時や移動教室で自席以外の机椅子を使う際に活用するために必要であったエチケットタオルの作成を家庭科の課題として出した。オンラインでの出題であったが、手順の動画を用意し、生徒に向けて提示をしたことで登校再開前に作成させることができたのでよかった。



問い: 夏休みの課題(全学年: 食領域)

【G Suite】



【概要・目的】

夏休み家族のための朝食作り(朝食の写真提出も含む)

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

- ・授業で調理実習ができないため、調理に取り組む機会の設定となった。
 - ・作った朝食を写真に撮り提出をさせた。
- そして、写真を記入したレポートに貼らせて文化発表会に展示をおこなった。

【課題】

今年度は授業で調理実習に取り組むことができないため、このような課題とした。課題の条件の中に、学習指導要領に沿って条件を提示すべきだったとも考えたが、家庭状況も違うため課題に取り組むことに重点をおいた課題とした。

【フリースペース】



- ・見本の写真を参考にそれぞれが作った朝食をクロムブックで写真を撮り、提出をしてもらいました。
- ・全学年に共通の宿題としたが、どの学年の生徒もしっかりと取り組んだ。

保健体育



大阪市立新箕中学校

新体力測定ハンドボール 反転学習(全学年:体力測定)

【G Suite】



【概要・目的】

事前に新体力測定のハンドボール投げの仕方を見ることによって、効率よく授業に取り掛かることができる

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 持続的探求 | <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

反転学習は予習を行う生徒については要領よく短い時間で説明等を終わることができる。その分活動に時間を取ることができるので、効率よく体力向上の時間を捻出することができた。

【課題】

やってる人とやってない人の差が生まれてしまう。また、動画の見方や活用方法についての指導も行わないとただで取り組むことができない者もいることが予想されたので、やはり対面における指導やオンラインによる質問時間などを設ける必要もあることがわかった。

【フリースペース】



お家で体育！（1.2.3年：ラジオ体操第1、筋力・体幹トレーニング）



【概要・目的】 休校の間、基礎体力の維持・向上のため、スライドで課題を提示し、動画で「ラジオ体操第1」と「10分程度の筋肉トレーニングや体幹トレーニングなど」を張り付け、自宅で・自由な時間に・自分に合った強度で運動を行う。その後フォームでアンケート形式の振り返りを提出させる。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---------|----------|---------|
| ■ 内発的動機 | ■ 自己管理能力 | ■ 自己有用感 |
| □ 持続的探求 | □ 問題解決力 | □ 批判的思考 |
| □ 社会的責任 | □ 合意形成力 | □ 多様性受容 |
| □ 情報活用力 | □ 表現力 | |

【成果】

思ったより積極的に参加する生徒が多く、各自の課題や目的に合った運動を自分の強度で行えた。
更に運動したい生徒は、自分で動画を探してトレーニングしていた。

【課題】

運動嫌いな生徒が実際行っているかどうか分からない。

【フリースペース】



英語



大阪市立新箕中学校

問い: Googleサイトに自分をまとめて発信しよう! (1年:Presentaion 2)

【G Suite】



【概要・目的】

英語で自分の身の回りや学校のことを表現して、まとめることを目的に。せっかくだから自分のサイトを作って共有してみようという取り組み。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ■ 内発的動機 | ■ 自己管理力 | ■ 自己有用感 |
| □ 持続的探求 | □ 問題解決力 | □ 批判的思考 |
| ■ 社会的責任 | □ 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】

自分のサイトを作るということで主体的に編集する姿がみられました。サイトを作成するために考えるべきことを整理していました。他の人のサイトを見て比較したり、よりよくブラッシュアップさせたり、工夫する姿も見ることができました。

【それぞれが自分を表現】

内容①自己紹介②大切な人・こと③学校生活④文化⑤その他
それぞれにあまりフレームは与えずに作らせたが、1学期からの積み上げてきた表現でなんとか英文を作っていた。1年生の2学期という時期もあり少しハードルが高い目標設定だったかもしれない。ただ、サイトの完成度はそれぞれ手の込んだものとなったので、自分を表現するというポイントでは成果があった。

【課題】

・狙っている単元目標から少し外れてしまったように感じています。ルーブリックを作り込むことでそこに目指す表現を盛り込むことで克服できる課題だと思います。
・一人一台端末で翻訳機能を活用していました。今回はサイトにまとめることが目的であったこともあり、翻訳した内容を自分の表現とする段階が弱かったです。



問い:クイズ形式で知識定着！！（全学年:英語科 知識問題）

【Quizizz】



【概要・目的】

単調でおもしろくない知識の定着をクイズ形式のゲームにすることで主体的に課題に取り組ませる。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | ■自己有用感 |
| ■持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

単語テストをペーパーで毎回のように実施していたが、いまいち子どもも大人も乗らない感じがあったが、Quizizzを活用することでチーム戦となり、ランキングが表示されることなどで主体的に取り組むようになった。

【課題】熱中しすぎて困る。



【よいとこ3つ】

①知識定着であれば汎用性が高い

英語科では単語や文法の定着で活用していますが、他の教科でも簡単に一問一答式のクイズゲームが実施できます。

②全世界の先生の作った問題を参考にできる

Quizizzを使っている全世界の先生の問題を見ることができます。出題の方法等、参考になることが多いです。それをそのまま出題もできますし、お借りして編集を加えることもできます。

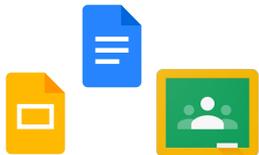
③スプレッドシート(エクセル)で編集が簡単

編集はQuizizz上でもできますが、スプレッドシート上で編集したものを読み込むのが最もお手軽です。実際に作ってみると元のデータ(単語リスト等)があればすぐに作成できます。



問い: 英語で卒業文集を作成し、中学3年生の「今の自分」を発信しよう! (3年英語科: Presentation3)

【アプリ】



【概要】あなたは新翼中学校の44期生として英語で「Year Book(卒業文集)」を残し、その内容をPPTを使ってクラスメートに発表し、共有することになりました。3年間で身につけた英文法を活用して、将来この文集を見返した時に未来の自分に残しておきたい、「今」の自分を表現しなさい。文集のテーマは中学校で頑張ったこと、思い出話、高校でやりたいこと、将来の夢、クラスメートに伝えたいことなど自由です。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ■ 内発的動機 | □ 自己管理力 | ■ 自己有用感 |
| □ 持続的探求 | □ 問題解決力 | ■ 批判的思考 |
| □ 社会的責任 | □ 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】文集として形に残すだけでなく、PPTを使ってその内容をクラスメートに伝える英語のプレゼン大会を行った。テーマを「中学の思い出」だけに絞らず、今の自分がクラスメートに伝えたいことというざっくりしたテーマにしたことで、バラエティに富んだスピーチとなった。中には、今までみんなに言えなかった自分のコンプレックスについて話す生徒、自分の将来の夢を赤裸々に語る生徒、友達への感謝を伝える生徒、自分の人生のモットーを語る生徒など、日本語だと少し照れ臭くて言えない内容を英語だからこそ堂々と伝え、「自己開示」ができた生徒もいた。

【フリースペース】

その1: 英語だからこそできた「自己開示」!

今回、google driveに自分が個人的に撮った写真を取り込んでもらったためクラブ活動の写真や、友達とのプライベートの写真、幼少期の写真などをPPTに貼り付けてスピーチをしている生徒がたくさんいた。そのため、今まで知らなかったクラスメートの一面を知れる時間となった。また、日本語だと照れ臭くて言えない親友や先生への感謝言葉やクラスメートへのメッセージ、自分の人生観、自身が抱えるコンプレックス、本気の将来の夢などを、みんなの前で語る姿はとて印象的だった。



その2: 何度も練習したからこそ、どうやったら英語だけで想いが伝わるか工夫をし出した!

3年間で学んだ英文法を使って発表したが、やはり難しい言い回しや単語を使わないといけない内容もあった。そこでどうやったら英語だけで皆に想いが伝わるか、何度もペアで練習していく中で、わかりずらかったところを聞きあって、イラストや写真の効果的な活用や話し方やジェスチャーを工夫し出した。

【課題】伝えたい内容が濃すぎて、それぞれの英文が長くなったのと、中学英語を超えた難しい表現を使わざるを得なかった。そのため、英語が苦手な生徒にとってはとても難しいミッションとなってしまった。また、一人一台パソコンを持っているため、英作時にgoogle翻訳に頼りきっている生徒もいた。



総合



大阪市立新箕中学校

校外学習：SDGsポスターを作ろう！（1年：総合）

【アプリ】



【概要・目的】

SDGsの探究学習で校外学習先で撮影した写真を編集して、啓発ポスターを作成。表現力や創造性を育む取り組みです！

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

SDGsを伝えるというシンプルな課題ですが、端末を使って創造的な学びとすることで主体的に取り組む姿がみられました。なんでもない風景も少しのアイデアでポスターに変える力は素敵だなと思いました！誰でもできる手軽さも成果の一つかもしれません。そして、大阪のビジネス街を一人一台端末を持って闊歩しているとビジネスマンたちから驚きの声が聞こえました。

【課題】

カメラ機能の精度が問われる点があるかもしれませんが、あとは注意しながらですが、やはりながら歩きになりかねない危うさがありました。

【実際のポスター】

作ったポスターはGoogleサイトにまとめて学年展示物の一つとしました。保護者にも公開し、コロナ禍でありながら鑑賞してもらえたことはよかったです！

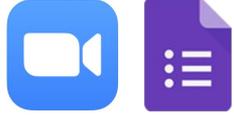


問い:あなたはどんな生き方がしたいの？



総合:オンライン講義)

【アプリ】



【概要・目的】

キャリア教育の取り組みで、何が好きで何が嫌いかな？

そのファシリテーションをHASSADAIの勝山恵一氏に依頼し、子どもたちに問いかけます。それぞれがどんな生き方をしていきたいのか、そのためにはどう生きていくのか。生き方を見つめるワークショップとなりました。



【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■ 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | ■ 自己有用感 |
| ■ 持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

対面とオンラインでそれぞれ一回ずつ実施したことで、定期的に考える機会を得ることができたことは魅力だったと思います。また、一人一台接続したことも子どもたちの関心が高まったように感じます。

【課題】

校内の通信環境に一番気を配りました。5箇所に分散し、WiFiも最大接続の半分以下に抑え実施することで止まることなく実施することができました。振り返りはフォームになったので、こちらはデータとしてみれますが、子どもたちが「他の子はどう考えたのだろう？」と混ぜる取組まで進めることができませんでした。その辺りのフィードバックをもっと効果的に取り組めばより良くなると感じました。

【やってみた気づき3選！】

その1:対面はやっぱリイ！

1回目はかなり盛り上がる1時間になりました。終わった後も子どもたちは自然に駆け寄り、対話を楽しんでいました。この1回があったからこそ、双方向にとってオンラインが活きてきたと感じています。

その2:チャット機能の魅力

教室では、声の大きい人しかコミュニケーションが取れず、なかなか小さな声に対応できません。しかし、チャット機能ならその垣根を越えて感じたことや思いを発信することができます。

その3:ハウリングに配慮した空間

基本はマイクOFF、ボリューム0、カメラONとします。各教室のプロジェクターに接続した端末のみボリュームをあげて全体に聞こえるようにします。喋る時は「プロジェクターに繋いだ端末のみ可」とすれば子どもたちも変にマイクを触ることはありませんでした。しゃべってハウリングが起こる時はその教室の端末のボリュームを0にすると解消します！



問い:e-soprtsって何？(2年:総合)

【アプリ】



【概要・目的】

ゲームは悪か？この問いについて考えを深めるべく、ロート製菓より荒木さん、プロゲーマーみいみさんと本校教員の3人でトークセッションを実施しました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ■内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】関東の方なので当日は来れませんでした。オンラインにより実現しました。会場からの質問にも答えていただくことができたので、双方向の形を作ることができました。

【やってみた感想】

体育館にWi-Fiがない学校の方が多いので、持ち運びできるWi-Fiを用意する必要があります。トークをしながらであればあっという間なのですが、10分～20分も一方での対話になってしまうと、けっこうだれてしまうというのわかりました。いかに会場と画面をつなぐかというスキルも必要だということがわかりました。

また、会場にマイクを入れるとハウリングが起きてしまうのもこの整備のデメリットでしょうか。会場にもよりますが、喋るときは端末のボリュームを0にするなどの工夫も必要です。実際このときもハウリング対処係を1名設置しました。

【課題】初のオンラインによる講話でした。温度感が子どもたちに伝わるのかという課題がありました。実際、話が難しいと感じるとただただ見るYouTube状態になることもあります。また、この形式だと小さな声を拾うことが難しいです。



問い: どんな社会貢献のあり方があるんだろう? (2年: 総合)

【アプリ】



【概要・目的】

e-sports産業のような新しい産業だけでなく、今までの産業はどのように社会に関わっているのか比較する材料を得べくキャリアリンク主催のキャリアチャレンジデイに参加しました。計8つの企業の話聞き、質疑応答に対応いただきました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】それぞれの業界の実はな話を全体で共有するポスターセッションまで実施することができました。学んだことをアウトプットする場面を設定すると、聞くだけの学びから脱却できたと感じました。

【フリースペース】



【課題】少人数オンラインだと、簡単に手を振ったり、カメラで遊び出す生徒もいます。それだけ身近なものであるし、逆にガチガチになっても困るのですが、その辺りの指導にヤキモキすることがあるかもしれません。



問い:あなたはどんな生き方がしたいの？



総合:オンライン講義)

【アプリ】



【概要・目的】

キャリア教育の取り組みで、何が好きで何が嫌いかな？

そのファシリテーションをHASSADAIの勝山恵一氏に依頼し、子どもたちに問いかけます。それぞれがどんな生き方をしていきたいのか、そのためにはどう生きていくのか。生き方を見つめるワークショップとなりました。



【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■ 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | ■ 自己有用感 |
| ■ 持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

対面とオンラインでそれぞれ一回ずつ実施したことで、定期的に考える機会を得ることができたことは魅力だったと思います。また、一人一台接続したことも子どもたちの関心が高まったように感じます。

【課題】

校内の通信環境に一番気を配りました。5箇所に分散し、WiFiも最大接続の半分以下に抑え実施することで止まることなく実施することができました。振り返りはフォームになったので、こちらはデータとしてみれますが、子どもたちが「他の子はどう考えたのだろう？」と混ぜる取組まで進めることができませんでした。その辺りのフィードバックをもっと効果的に取り組めばより良くなると感じました。

【やってみた気づき3選！】

その1:対面はやっぱリイ！

1回目はかなり盛り上がる1時間になりました。終わった後も子どもたちは自然に駆け寄り、対話を楽しんでいました。この1回があったからこそ、双方向にとってオンラインが活きてきたと感じています。

その2:チャット機能の魅力

教室では、声の大きい人しかコミュニケーションが取れず、なかなか小さな声に対応できません。しかし、チャット機能ならその垣根を越えて感じたことや思いを発信することができます。

その3:ハウリングに配慮した空間

基本はマイクOFF、ボリューム0、カメラONとします。各教室のプロジェクターに接続した端末のみボリュームをあげて全体に聞こえるようにします。喋る時は「プロジェクターに繋いだ端末のみ可」とすれば子どもたちも変にマイクを触ることはありませんでした。しゃべってハウリングが起こる時はその教室の端末のボリュームを0にすると解消します！



校外学習：班を決めよう！（2年：総合）

【アプリ】



【概要・目的】

REDEEというプログラミングとe-sports体験ができる施設へ学びに行きます。プログラムごとに時間があるので大まかなチーム編成が必要になりました。大きなグループだったので、全体で資料をみながら決めていく方法を取りました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

今回は回る順番が異なるだけのグループ編成だったので、正直出席番号とかでもいいモノではありました。しかし、このように全員がオープンな形で編成することで、生徒自身が自己決定する機会を増やしますし、共同編集のモラルも学びます。何気ないことですが、日常的に活用する良さだと感じました。

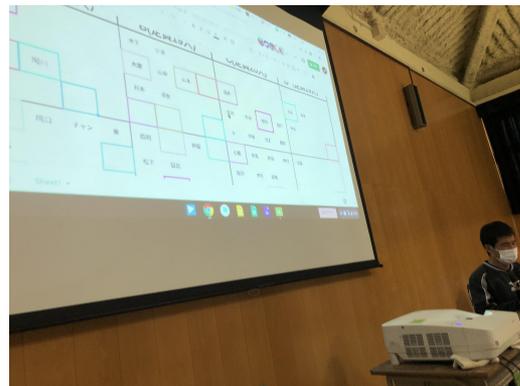
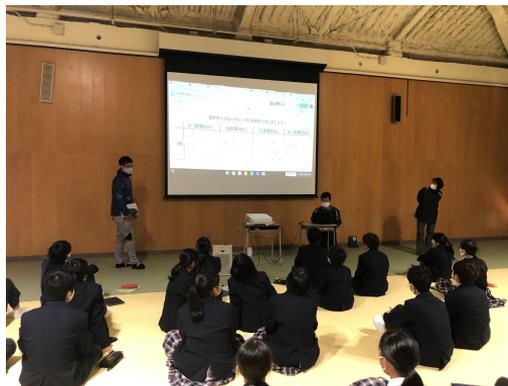
【課題】

子どもたちが決めるとある程度仲のいい人で固まる傾向はあります。今回の目的は色々な他者を知ることよりも、純粋にプログラミングやe-sportsの魅力を感じて欲しかったのでこの手法を取りましたが、やはり目的にそった編成ができるかがポイントだと思います。

【やってみて気づいたこと】

＜予想以上に気配りできる！＞

色々な個性がある子どもたちです。そんな集団を全体で編成すると、「ここに気を配ってるよね」と読み取ることができます。過程が可視化されるのも良さだなと感じました。



問い:コロナで気づいた自分の〇〇～サイトを作って発信しよう～(2年:文化発表会)

【アプリ】



【概要・目的】文化発表会の展示発表として、コロナで気づいた自分の〇〇というテーマでサイト作成をした。自分が新型コロナウイルスによる休校期間中に気づいたことをそれぞれサイトにまとめさせた。最後には、それぞれが作ったサイトのリンクと紹介動画を一つのサイトにまとめた。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | ■ 自己有用感 |
| ■ 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| ■ 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | ■ 表現力 | |

【成果】休校中に自分は何を学んだのかを考え直すきっかけになった。サイトを作る中で、映像や写真を入れ込む技術や自分で動画を取る技術を習得することができた。サイトで書いたことを発表する生徒もいて、プレゼン方法を学ぶこともできた。全体では発表しにくい生徒たちもサイトで自分を表現して発表することができるいい機会となった。

【課題】

個人の写真や考えがある中で、公開範囲の設定や検索の設定などをどのようにすればいいかが課題に上がった。最終的には検索では引っかけられないが、全体には公開することとした。設定が複雑で教員側での一工夫が必要であった。紹介動画は作成時間が十分に取れなかったこともあり、完成度が低めになってしまった。

【フリースペース】

45期 サイトまとめ



45期生は、「コロナで気づいた私の〇〇」をもとに、それぞれ学年プロジェクト名前をクリックすると、各々が作成したサイトが表示されます。

45期 サイトまとめ

- | | |
|-----|--|
| 1.7 | <input type="checkbox"/> コロナについて |
| 2.1 | <input type="checkbox"/> ルアー作ってみました。 |
| 2.5 | <input type="checkbox"/> マスクについてまとめました |
| 2.6 | <input type="checkbox"/> コロナといじめについて、まとめました。 |

1組の紹介動画



コロナ期間で気づいたことはCMとYoutube広告の動画編集についてです。

こんにちは
今回はCMや広告の動画編集について触れています。

問い: 休校中でも作曲プロジェクト! ~Re:Glocal Actinos~(3年:総合)



【概要・目的】。1年生、2年生とプロジェクト学習を行ってきた44期生の生徒であったが、休校期間に入り、学習もプロジェクトもストップ。1人1台端末が3年生に先行整備された頃、職場体験等でお世話になったリゲッタ社から、会社のテーマ曲の作曲依頼が届きました。対面できない状況でしたが、ICTを駆使して、2チームの作曲が行われました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input checked="" type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

コロナであろうとなかろうと、オンラインでもプロジェクト学習ができることが証明できました。まだ使い始めたばかりの端末で、meetで会議を行い、Jamboardで意見を共有し、スライドで意見をまとめ、動画や音声でできあがったものを共有する。生徒から次々とするアイデアとパワーにたくさん驚かされました。

【課題】

作曲まではできたものの、コロナ渦ということもあり、自分たちで歌って作品として完成させるところまではできなかったのは、残念だったところです。

【フリースペース】



←meetで会議の様子

Jamboardを使ってオンライン上で議論を重ねています→

| 1ばん (たぶん) | 2ばん (たぶん) | コーダ (たぶん) |
|--|--|---|
| 今はひとりです 今くらいはひとりです | まだひとりです 今くらいはひとりです | 今はひとりです 今くらいはひとりです |
| 多かたのことや多かたの多いこと、 ちょっと遅れてたことなど、 みんなと少しは距離を置いて | A×0 これから早くコースを自分で決めてみよう 毎日の進捗を確認して 毎日の進捗を確認して | まだひとりです ひとりです |
| まだいいよ今はひとりです そう、ちょっといいや まだいいよ今はひとりです | B×0 みんなに決めてもらったら楽だよ せなかの都合だし たぶんはひとりです | お目きまが、私も感じ、 自分の歩みの確認してみよう 楽しく歩く人があふまるといいよ |
| 今はひとりです 今くらいはひとりです | サビ まだひとりです 今くらいはひとりです | |

←作曲した音楽を、
スマホでみんなに
披露する者もいま
した



みんなで作った
歌詞をつなぎ、
ついに完成!! →

Soprano

ひとりです
～アップテンポVer.～ 作詞: 高木やすお (株)リゲッタ 代表取締役社長
作曲: 新築中学校44期生Re:Glocal Actions アップテンポチーム

♩=126

サビ B♭

いまはひとりであるこ... いまくらいは

F Dm B♭

ひとりであるこ... Wo... wo...

A A♯/4 n G♯

キャリア：休校中でも外部とつながろう！（3年：総合）

【アプリ】



【概要・目的】プロジェクト学習を盛んに行っていた本校でしたが、休校となりそのすべてがストップ。そんな中でも、以前職場体験等でお世話になった(株)リゲッタの高本社長から作曲の依頼を受け、直接meetに参加していただくことができました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

外部との関わりがほとんど持てない中で、meetで実際に対談できたことは、とても貴重な機会となりました。作曲プロジェクトのことだけでなく、最後は高本社長の人生観や生徒のこれからの進路に向けて刺激を受けるようなお話ししていただくことができました。

【課題】

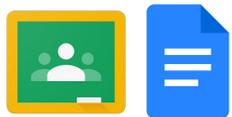
まさに休校中でも学びを止めない取り組みとなったため、課題点という大きなものはなかったように感じます。強いていうならば任意の活動であったので全員同じような体験ができたわけではありません。個別最適化の視点でいけば課題とはなりませんが、どんな選択肢を提供できるのか考えるきっかけになりました。

【フリースペース】



問い: 劇の台本を共同作業で作っちゃおう! (3年:文化発表会)

【アプリ】



【概要・目的】文化発表会で演じる劇の台本作成を、
実行委員会メンバー+先生で行う!

見取りたい教科以外の力を黒でお願いします →

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ■ 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | ■ 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | ■ 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | ■ 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】共有機能を使うことで、作業ペースが格段に上がった。コロナ禍で時間の制限がある中だったので、とても重宝した。課外の時間にも編集を行えるので、隙間時間にできる人ができるときに作業できた。

【フリースペース】

～作業の効率化～

よくあるのは、まず誰かがたたき台となる台本を作成し、点検してもらいブラッシュアップしてから完成。という流れ。1人が作るとこの工程に時間を取られることが多くあると思う。今回は、実行委員+先生の複数メンバーで作業しつつ、点検ができたので時間の有効活用ができた。短時間で仕上げることを考えると使わない手はないなと感じた。

～ハプニング的要素～

台本制作締切日に近づく、実行委員メンバーも先生も家に帰ってから作成することがあった。大抵は時間を事前に決めておいて、その時間に作業することが多かったが、2日前くらいの夜11:30頃に偶然ドキュメント上にメンバーが集まるということが起こった。打ち合わせはしていないのに、みんなが集まり共同作業がスタートしたという珍現象だった。実行委員メンバーの自主性・意識・責任感の高さに感心しつつ、みんなで作っているという感覚に包まれ、ほっこりした瞬間でした。

【課題】共有作業のときの怖さは作業中にデータが全消去してしまうこと。誰かの間違いで消えてしまうと、戻らないことがある。対策としてドキュメントを更新するたび、もう1つコピーして残しておきました。





特活

大阪市立新箕中学校

便利帳: オンライン検温アンケート(1年学活: 検温アンケート)

【アプリ】



【概要・目的】

新型コロナ対応で毎日の検温が必須に！

紙媒体じゃ繁雑で管理も面倒！そこでGoogleフォームを活用した毎朝アンケートを実施。生徒とのコミュニケーションの意味も込めて毎日1問先生からの簡単な出題もしています。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

毎朝、Chromebookを開くことが必須となるため、ICT活用のない日はありません。これくらい簡単などころから始めたからこそ定着したのかもしれませんが。休校期間には会ったことのない子どもたちから返ってくる回答に繋がりを感しました！

【課題】

実は、毎日のことでわすれてしまう生徒もいます。全員出させるのは至難の技。簡単なことすぎて面倒に感じてしまうのかもしれませんが。

【やってみた気づき3選！】

その1: なによりも楽！

紙で集めるよりかなり楽になります！記録も消える心配がないですし、管理という面でもかなり仕事量は軽減していると思います！

その2: 先生からの質問コーナーがコミュニケーションの手段に！

先生も自分の個性を出した質問を出しています。季節のことや、なぞなぞ、時事問題から数的処理まで多種多様な質問でコミュニケーションをとっています！

その3: フォーム作りのノウハウが詰まってる！

Googleフォームをほぼ初めて活用したのがこのアンケートでした。学年全員の情報を正確に処理しやすく集めるためにどんなアンケート項目にすべきかを考える機会になりました。

毎日検温チェック



問い: 避難訓練をより良いものにする! (全学年: 火災時の避難訓練)

【アプリ】



【概要・目的】新型コロナウイルスの影響で、実際に避難することが厳しかったので、図上訓練を行った。全体での動画視聴のあと振り返りができるように、個人のパソコンに動画を貼り付け、フォームでおさらいをした。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

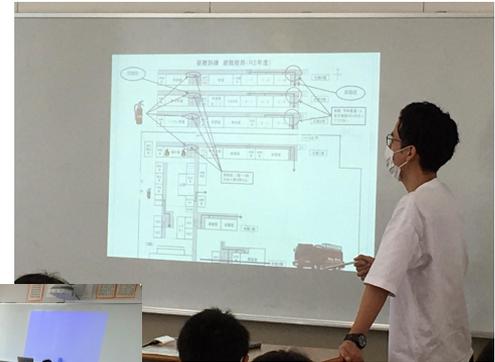
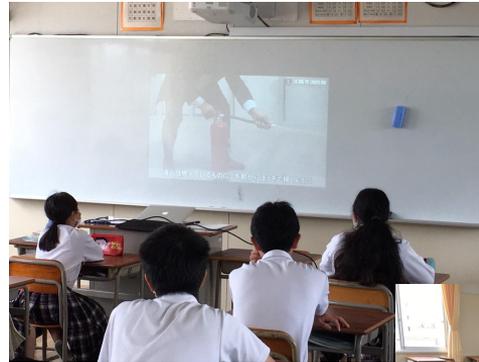
【成果】

動画やフォームで振り返ることで、理解が深まった。フォームでの回答データを集計することで、生徒の理解力がひと目でわかった。

【課題】

体を動かして避難の訓練をしなかったため、実際の場面ではどこまで理解して行動できるかはわからない。

【フリースペース】



問い: 生徒議会の議事録を作る! (全学年: 生徒議会)

【アプリ】



【概要・目的】 生徒専門委員会や生徒議会で話し合った内容を全体に共通認識が持てるように議事録を作成した。議事録をもとに各学級にて連絡をしてもらった。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

共同編集をすることで議事録の作成時間が短縮できた。全員が同じ内容を確認できるので、連絡の漏れが少なくなった。事前に話し合う内容を記入しておくことで、会議自体の時間短縮にもつながった。

【課題】

タイピングスピードがある程度ないと、書記が付いていけなくなる可能性があります。共有権限を閲覧のみにすることは書き換えができないメリットでもあり、デメリットでもあります。また、資料作成における根本的なスキルも問われます。先生のアドバイスも必要です。

【フリースペース】



2021生徒議会(2/5)(金)

2021年2月5日(金)

明日以降より学代よりクラス生徒に報告すること

【体育委員】 今月の目標は指示を聞いてテキパキ動きましょう。

本日の議題・専門委員会で話し合ったこと

保健美化委員会

・アンケート結果から、動画を作る

体育委員会

・今月の目標は指示を聞いてテキパキ動く

生活委員会

・反省文をなくして困ったことを話し合った

★お見送! アイデアの10回おぼゆる! 生徒に伝書! アホニス

問い: 生徒会交流会での報告書作成(全学年: 生徒議会)

【アプリ】



【概要・目的】 大阪市のブロックごとに行っている生徒会交流会の内容を出席者(3人)が記録してまとめ、欠席者への報告書を作成した。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | ■ 自己管理能力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | ■ 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| ■ 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

全員で共同作業をすることで、聞き漏らしをなくせた。参加していない生徒にも内容を伝えることができた。

【フリースペース】



【課題】

記録をどう活用するかという資料の活用の根本的な問題があった。相手が挨拶するときや不要な時はタイピングをしないなど、入力するタイミングの心配りが必要な場面があった。

問い:いじめについて考える日！(全学年:生徒議会)

【アプリ】



【概要・目的】集会ができなかったため、ミートをつなぎ、オンラインでの集会を行った。校長・生徒会長・保健美化委員などの話の後、NHKforSchoolを視聴し、確認フォームを行った。またフォームの回答を集約し、掲示物の作成をして、いじめについて深く考えてもらった。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | ■ 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| ■ 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | ■ 多様性受容 |
| ■ 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

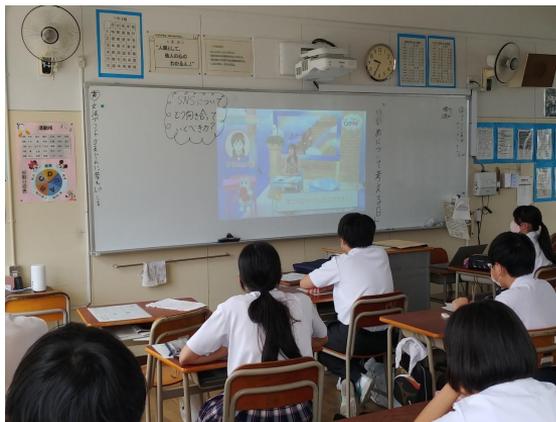
【成果】

いじめについて考えることができた。
フォームの回答をフィードバックできた。
動画を何度も視聴できる環境にある。子どもたちの活動の場面が対面だけでなく持続させることができたことに価値があったと捉えている。

【課題】

ミートの接続に時間がかかることがある。

【フリースペース】



問い:オンライン集会！（全学年:集会）

【アプリ】



【概要・目的】集会ができなかったので、ミートをつなぎ、オンラインでの集会を行った。授業時間の確保なども必要だったので不定期開催となった。校長先生からの話や委員会からの連絡、部活動の表彰などを行った。また、始業式や終業式も同じような形で行った。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

全校生徒への連絡等を実施することができた。部活や委員が前に立てる場となった。

【課題】

ミートの接続に時間がかかることがある。また、表彰を受けた生徒がみんなに伝わったかどうかの臨場感を感じるような仕組みまで整えていきたい。

【フリースペース】



問い:オンライン選挙！(全学年:集会)

【アプリ】



【概要・目的】集会ができなかったため、ミートをつなぎ、オンラインでの生徒会役員選挙を行った。立候補者は一箇所に集めて、交代交代で演説をした。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 情報活用力 | <input checked="" type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

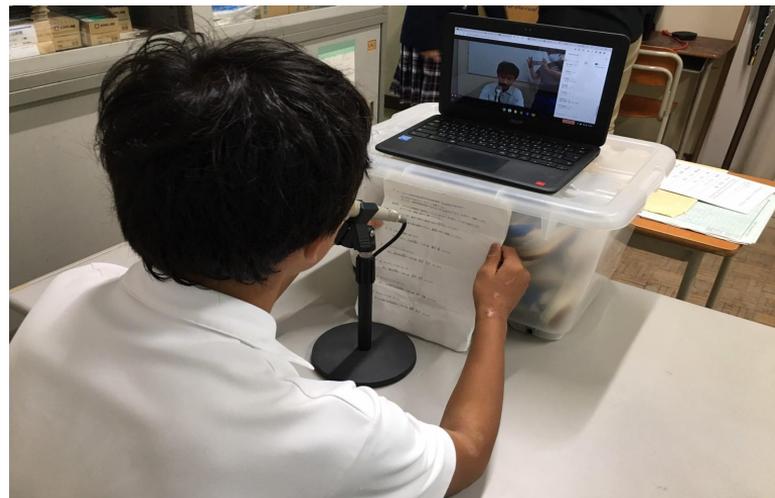
生徒会役員選挙を実施することができた。また、放送では表情まではわからないが、オンラインにすることで演説中の表情を見ることができた。演説者は見られることでの緊張感や責任感を持つことができた。

【課題】

ミートの接続に時間がかかることがある。実際にはカメラに向かって話しているだけなので、聞いている側の表情を移す工夫が必要かもしれない。

【フリースペース】

双方向にコミュニケーションが取れると発信側の子どもたちにとってもより緊張感を持って取り組むことができるのかなと感じた。事前に放送練習をしてどのように届くのかを実験してみることで実感を持って取り組むことができるのではと考える。今後につなげていきたい。



問い: 総合学習室から授業や集会に参加する(2年: 道徳・各種集会)



【概要・目的】

教室に上がれない生徒や、集団に入れない生徒がMEET機能を利用して、教室の授業や各種の集会に参加し、体験を共有したり、集団に所属していることを実感したりすることを目的とする。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

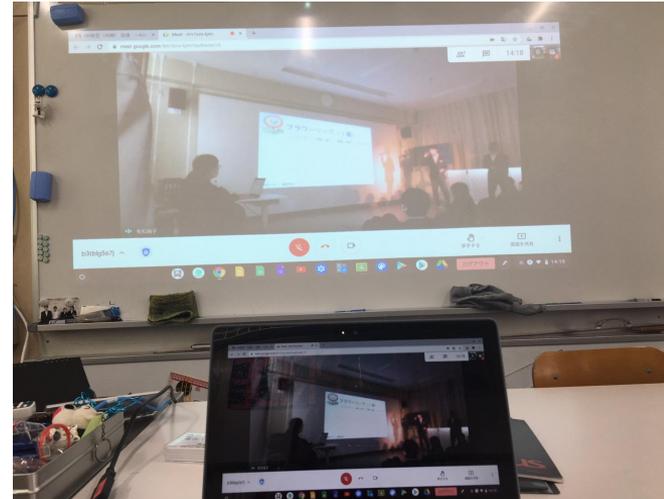
- ・教室に入れない生徒がMeetを使って道徳の授業に参加することができた。教室で授業を受けている他の生徒と体験を共有することができた。
- ・集団に参加することができない生徒がMeetでワークショップに参加し、チャット機能を使うことで主体的に参加し、自身の存在感を感じることができた。

【課題】

- ・不登校傾向の生徒に自宅からMeetによる参加を促しているが、こちらのMeetをつなぐ時間が固定できないので、そこを改善していきたい。

【フリースペース】

多目的室で行われた学年集会。
Meetをつなぐことで総合学習室より参加が可能に。教室のプロジェクターを使って大画面で見られるのも魅力的。



学級づくりもクイズで楽しく！（1学年：学活）

【Quizizz】



【概要・目的】

クラス全体の意見をまとめる際に、Quizizzのプレゼン機能を活用しました。クイズ形式で出題されるので前のめりに取り組みます。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|---|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理能力 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input checked="" type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

全体で意見集約する際にGoogleフォームをよく使っていたがよりエンターテイメント性の高い方法となり、主体的に取り組むようになった。

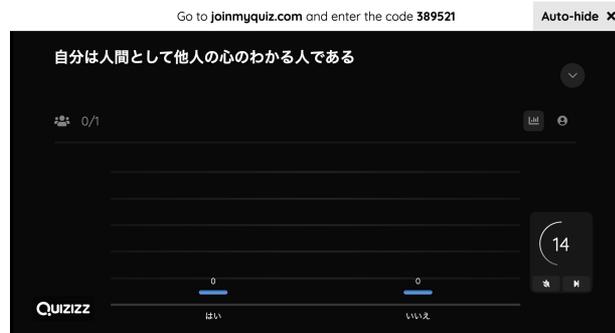
【課題】

特に今のところ課題点はありません。



【フリースペース】

簡単に学級の意見がアンケートやクイズを使って可視化できるので、学級活動にも非常に汎用性が高いです。伝えたい内容もプレゼン機能で一人ひとりの画面に出るので見にくい等の問題も解消されます。参加もコードをいれるだけでシンプルなので簡単です。



進路:休校中に進路オンライン意識調査！(3年:進路)

【アプリ】



【概要・目的】「3年生になったけど、進路っていつから考えたらいいの?」「今、学校ないけどみんなどのくらい勉強しているの?」普段の学校生活なら何気ない会話から聞こえてきそうな話題でも、休校中だとなかなか話題にしない進路のことや勉強のことについてアンケートを取り、3年生の進路への意識向上をはかりました。

【しんたつ11のスキル】

- 内発的動機
- 持続的探求
- 社会的責任
- 情報活用力
- 自己管理能力
- 問題解決力
- 合意形成力
- 表現力
- 自己有用感
- 批判的思考
- 多様性受容

【成果】

実際に数字が出たりグラフで目に見える形になると、生徒1人ひとりの意識の変容があったのではないかと考えています。また、自由記述欄には、各々が考えていることが書かれていたので、休校期間中でも生徒が求めている情報をキャッチし、発信することが可能となりました。

特に定期的実施すると、学習量など変容を見とることができるので、学校で定期的実施すると良いかと感じました。

【課題】休校期間ということもあり、全員が回答できなかったことが課題として上がります。あとはアンケートは実施時期で結果の変動が起こりうるものになるものなので、アンケートの性質を理解しておくことが大切だと思います。

【フリースペース】

進路への意識に関するアンケート

このアンケートの目的
① 休校期間の現時点での44期生の皆さんの進路に関する意識を調査し、共有すること
② 「googleフォーム」の使い方を練習すること
正式な進路希望調査は、改めて実施予定です。
回答期限:4月20日(月)まで。

*必須

2年生のときのクラスは? *

- 44期生2年1組
- 44期生2年2組

名前を入力しましょう。(例:シタツ タロウ) *

回答を入力

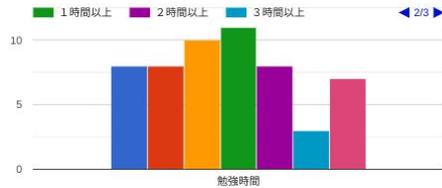
あなたは、中学校卒業後の進路をどのように考えていますか? もっともあてはまるものを1つ選びましょう。



グラフで「見える化」することで、他の生徒がどのように考えているのかが、イメージしやすくなりました

Googleフォームを使えば、アンケートがすぐに作成できちゃいます。集計もカンタン!!

学校休業の期間中、1日平均およそどのくらい学習していますか? (学習塾での学習時間も含む)



学習時間についても聞きました。

1回目に集計した4月は3分の1が1時間以内でしたが、5月の2回目には4分の3の生徒が1時間以上学習していることがわかりました!

進路:「自己申告書」もICTで乗り越えよう！(3年:進路)

【アプリ】



【概要・目的】大阪府公立入試の出願の際に、生徒が作成し、提出する自己申告書。自己申告書の作成は、書く生徒にとっても添削する教員にとっても大変な作業でした。今年度は、まず生徒が端末上で文章を考え、下書きを作成し、Classroomに提出。生徒と教員がやり取りしながら端末上で文章を完成させ、清書になってはじめて紙に書いていきました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------|---------|--------|
| ■内発的動機 | □自己管理能力 | □自己有用感 |
| ■持続的探求 | ■問題解決力 | □批判的思考 |
| □社会的責任 | □合意形成力 | □多様性受容 |
| □情報活用力 | ■表現力 | |

【成果】紙だと文章の修正をその都度消さないといけませんが、端末上だと消すのもカンタン、文章の並び替えもカンタン。書いたり消したりするのに浮いた時間を文章の内容を考えるのに使えるので、内容の濃い文章が作成できました。また、Classroomにアップすれば、教員はちょっとした空き時間や自宅でも確認が可能だったり、同時に複数教員がチェックすることも可能となりました。

【課題】文字数の目安は1200~1400字程度と伝えていましたが、生徒はどんどん文章を書いていくので、清書の用紙に収まりきれない文字数に！文章を削るのに苦労した生徒もいました。これまでは、A4両面を埋めるのがやっとだったのに…。少し嬉しい悩みとなりました。

【フリースペース】

課題の詳細 生徒の提出物

期限: 1月7日

【進路課題】自己申告書を書こう！or面接用の回答の準備をしよう！

100点

★冬休み明けの始業式までに、STEP3まで進め、自己申告書の下書きを完成させましょう！

(STEP1) アドミッションポリシーを調べ、打ち込む。
(STEP2) それぞれのアドミッションポリシーに対応する中学校でのエピソード・高校で頑張りたいことを書く
(全てのアドミッションポリシーに対して書かなくても良いけど、複数箇書くこと)

(STEP3) トータルで1500字程度、文章を書く

(STEP4) 先生の添削を受けて、紙に清書していく。

★面接試験がある人は次の質問に対する答えを用意しておこう！

- ① 本校を選んだ理由は何ですか？具体的に教えてください。
- ② 中学校の思い出や印象深かったことはどんなことでしたか？
- ③ 進学先で頑張りたいことは何ですか？
(スポーツ推薦などで行く人は、もしかしら「部活動以外で頑張りたいことは何ですか？」も聞かれるかも！)
- ④ 自分の長所と短所は何だと思いますか？

添付ファイル

無題のドキュメント
各生徒にコピーを配ります

課題の詳細 生徒の提出物

【進路課題】自己申告書を書こう！or面接用の回答の準備をし。

C31 生徒名

未提出

成績を追加/100

添付ファイル

📄 生徒名 - 自己申告書

📄 編集済み - 生徒名 - 自己申告書.pdf x

限定公開のコメント

🌻 Teacher 1 2020年12月21日
少し添削しました

🗨️ C31 生徒名 2月16日
B 副教 一の方を作ったので添削してほしいです。

66 Teacher 2 2月16日
pdfファイルに書き込みました。全体の構成はとも良いです。中学校3年間頑張ってきたので、この調子で清書まで頑張ってください！

🗨️ C31 生徒名 2月17日
ありがとうございます！！

66 限定公開コメントを追加

部活動



大阪市立新箕中学校

問い:ラグビーの動画！(ラグビー部:試合・練習)

【アプリ】



【概要・目的】ラグビーに関する理解を深めるために、自分たちの試合や練習風景の動画、ラグビーに関する動画、関連記事などをクラスルームに貼り付けた。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|---|---|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探究 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input checked="" type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input checked="" type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

自分たちの試合や練習を客観的に見ることで、どう動けばよいか考えることができた。プレーしていたときには見えなかった自分以外のプレーヤーの動きも知ることができた。また、YouTubeに上がっているプロの動画や練習解説動画・高校生のプレー集を見ることで、ラグビーの理解につながった。コメントを書かせることにより、理解度や重要ポイントを相互で確認することができた。保護者が試合を見ることができるようにもなっている。

【課題】

動画を見ない、コメントを書かない生徒への働きかけが課題である。
今のところトラブルはないが、自分たちの試合動画の取り扱いにも注意は必要だと感じる。

【フリースペース】

2020/07/31 (最終編集: 2020/07/31)

<ラグビー動画視聴課題④>

最近練習している1対1のタックルの解説動画です。タックルができる選手は信頼される！
しっかりと理解してどどんタックルができるようになりますよ。
また2つ目の動画にはダブルタックルのことも解説しています。参考にしましょう。

動画を見た人は『コメント』を残して下さい。
わかったこと、気づいたこと、考えたこと、意気込みなど、なんでも構いません。

【第1巻】対人タックルト...
YouTubeの動画 3分

ラグビー講座(6)「タ...
YouTubeの動画 2分

2月11日

<練習動画2/11>
①ハンドリング4列バス動画
ハンドアップ、首傾、ためて出るなど、意識できましたか？
先生たちが解説してる場面も描ってますし、脇田の音声も入ってます！笑
どんなことを意識すべきか、誰が意識できているかなど見てください。
③8対8のアタックディフェンス動画
ポイントサイドディフェンス、余らせるプレー、ジャカルなど意識できましたか？
誰がどんなプレーをしていたか見てみましょう！ぜひ良かったプレーや出来るようになったプレーに目を向けて下さいね。

コメントよろしく！

2021/02/11 10:08:08.MOV
動画

2021/02/11 11:47:00.MOV
動画

クラスのコメント 5 件

C3107 2月11日
ハンドリングー最初のワンダッシュをもっと意識しないといけないと思った。
コンタクトー全体的にポイントに寄りすぎている。
空いているところにもっと気づかないといけないと思った。

クラスのコメント 18 件

問い:強くなれ！卓球部！（部活動:卓球部）

【アプリ】



【概要・目的】

YouTubeにあげられている動画を見て、自身の練習に活かす。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------|
| ■内発的動機 | ■自己管理力 | ■自己有用感 |
| ■持続的探求 | ■問題解決力 | ■批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | ■多様性受容 |
| ■情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】

スポーツの指導方法は人によって様々。1人の生徒に適した指導方法も様々。顧問1人の指導方法だけでなく様々な人の指導方法を受け入れることで、自分にあった練習方法が見つかったと感じた。上手いプレーを見て盗む！これができたのが1番の成果だと思う。

【課題】

現在は動画の種類も豊富であり、どれを参考にすればいいか判断できない生徒もいる。そういったときに顧問が精選して助言してあげる必要があった。

【フリースペース】

～顧問もピックアップ～

今の部員に見てほしい動画、身につけてほしい技術の動画などを、顧問もピックアップしました。その配信方法はクラスルーム。卓球部のClassroomのストリームに添付して、クリックすればいつでも視聴できるようにもした。また、顧問→部員だけでなく部員→部員へもオススメ動画の紹介ができるようにもした。横のつながりという意味でも、他の部員がこういう動画を見ているのかと参考になることでしょ！

～その他の利用例～

Classroomでは動画添付の他、予定の変更時の連絡やチームTシャツ作成時のデザイン案の提示等での活用もでき、便利かつ時短につながる事が多く助かった。

問い:ラグビー部の目標作成！(ラグビー部:取り組む姿勢)

【アプリ】



【概要・目的】何のために部活に入り、何をしなければならぬかを明確にしてラグビー部の活動を行うために、スプレッドシートを使い目標を作成した。

【しんたつ11のスキル】

- 内発的動機
- 自己管理能力
- 自己有用感
- 持続的探求
- 問題解決力
- 批判的思考
- 社会的責任
- 合意形成力
- 多様性受容
- 情報活用力
- 表現力

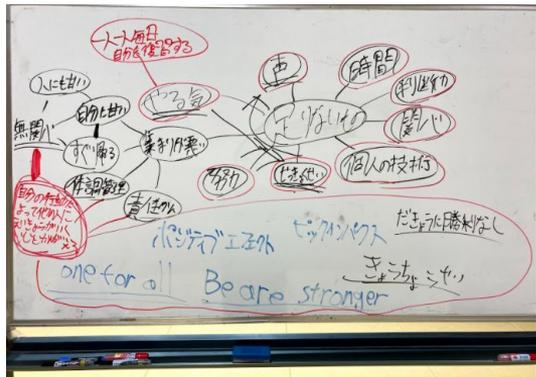
【成果】

目標をみんなで決めることができた。その結果、行動が変わった生徒もでてきた。いつでも目標が見られるようになっていた。

【課題】

スプレッドシートへの打ち込みが重なったときに入力したことが消えてしまうので、注意が必要であった。

【フリースペース】



| 頻りに対する執着 | 悔しさをかして練習する | 負けん気を原動力にする | 練習を強くする | ゴールを大きくしつかりい | オーバーを低く強く入る | 強くところを明確にする | スピードを付けてボールを回す | ハンドリング |
|---------------|-------------|-------------------|-------------|------------------------|----------------|------------------|----------------|---------------|
| しんどいこともやり遂げる | 気持ち | 思いやりを大切にしながら人を助ける | 怖らがずにゴールに入る | 個人のスキル | ヒットを強くする | 腕を強く入る | アタック | 腕を理解する |
| 集中力を高める | 怖くてもダックルに入る | メンタルを強く持つ | 思いやりのあるパス | フリーキックをする | 切れの良いステップ | 周りを見てボールを渡し、連携する | 強く当たる | 考え伝える |
| 相手のことを深く | 言いたいことを言う | 助け合う | 気持ち | 個人のスキル | アタック | 腕と連携を取る | 前に出る | ギャップを作らない |
| 仲間のために考えで行動する | チームワーク | 返事を返す | チームワーク | 大南府大会ベスト8 大南市大会ベスト4 | ディフェンス | 外立ちをし、前に出る | ディフェンス | チームワーク コート |
| 自分だけがしたいことしない | 目標を共有する | 聞く耳を持つ | Act for all | ラグビーの知識 | 体作り | オフサイドを知りつける | 考え伝える | 外立ち、内がしつかり出る |
| 人受け | 海難厳守 | 挑戦をする | ラグビーの試合を見る | 分からないことを知る | ラグビーの現れを知る | ご飯をたくさん食べる | 筋トレ | ストレッチ |
| 簡単に休まない | Act for all | いろんなことを楽しむ | 各ポジションを知る | ラグビーの知識 | ラグビーのルールを知る | たくさん寝る | 体作り | 最終1日3日以上 |
| 自己中なことをしない | 体調管理 | 人の嫌がることをしない | ラグビーが好きになる | ラグビーをしている人の気持ちを知る | いろいろなプレーの方達を知る | タイヤ引き | 継続にやる | 体力をつける |



働き方

大阪市立新箕中学校

番外編：教職員のオンライン入門は職員朝礼から！（教職員の活用・研修）

【アプリ】



【概要・目的】G Suiteの導入にあたり、休校時のテレワーク期間中、まずは職員朝礼や職員打ち合わせをmeetで行い、連絡事項をclassroomで共有したりするなど、教職員自身が使って慣れるところから始めました。

【しんたつ11のスキル】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内発的動機 | <input type="checkbox"/> 自己管理力 | <input type="checkbox"/> 自己有用感 |
| <input type="checkbox"/> 持続的探求 | <input type="checkbox"/> 問題解決力 | <input type="checkbox"/> 批判的思考 |
| <input type="checkbox"/> 社会的責任 | <input type="checkbox"/> 合意形成力 | <input type="checkbox"/> 多様性受容 |
| <input type="checkbox"/> 情報活用力 | <input type="checkbox"/> 表現力 | |

【成果】「習うより慣れろ！」私を含めてほとんどの教職員が、自分たちがmeetを繋いだりclassroomで資料の共有を行ったりする中で、使い方を習得していきました。「ICTなんてムズカシイ」というハードルが下がり、全教員が1人1台端末を活用する授業ができる学校への大きな第一歩となりました。

【課題】ほとんどの人にとって初めてのことであったので、はじめはうまくいかないことも多くありました。まずは対面で使い方に慣れたつもりでも、いざ自宅で繋ごうとしても、うまくいかないことも多々ありました。

【おもしろエピソード】

1. オンライン迷子??

会議の途中で何度も出たり入ったりするO先生。後日事情を聞くと、接続が悪くてすぐに繋がらなくなっていたそうです。

2. 学校の電話で接続の確認を行う校長先生。

校長先生が初めて自宅からmeetに繋ぐことになった朝。職員朝礼開始の8時30分になっても校長先生がmeetにうまく入れない。

そこで、職員室へTEL！！ 職員室の教頭先生が丁寧に接続方法を伝えているのだが、その様子は、meetにバッチリ映されていました。

3. テレワークあるある?? 子どもが乱入！！

パパのパソコンに映される先生たちの姿に、子どもたちも興味津々に覗き込んできます。もちろんその様子は全員に配信されてみんな笑顔に。テレワークならではのほっこりする瞬間でした。

